



令和8年度 臼井中学校教育ビジョン

教育目標

自ら考える生徒 進んで行動する生徒 最後までやりぬく生徒

臼井地区で目指す子どもの姿 自分・仲間・地域を愛し、目標に向かってチャレンジする臼井の子

●取組の重点

自ら考える

- 追究意欲が高まる「学習課題」やアウトプット場面の設定と、学びを定着・深める「まとめ」「振り返り」を工夫した教育活動を充実させる
- 学ぶことの意義や学び方指導を充実させたり、家庭・地域と連携したりすることを通し、学びに向かう力を育成する
- 自尊感情を高める、認めたり褒めたりする声掛けを実践する

進んで行動する

- グループワーク・ペアワーク・異学年交流を通じ、「認め合い・助け合い・期待をかけ合い・高め合う」支持的風土の醸成を推進する
- 地域や異学年との交流を通して、様々な考え方や価値観に触れる機会を充実させる
- 生徒会活動や学校行事、体験的・自治的な活動の充実と各種アンケートの活用による、いじめ・不登校の未然防止・早期発見と適切な対応をさらに充実させる

最後までやり抜く

- すべての生徒が「なりたい自分の姿」を課題設定し、自分への自信を実感できる総合的な学習の時間を展開する
- 定期的な教育相談や日常活動の見取りによる合理的配慮に基づく個に応じた指導と支援を充実させる
- 計画的な保健・健康・レジリエンス指導により、生徒自身が自らの心身の健康を管理できる力を育成する

地域と共に歩む

- 地域行事（春季祭礼、狸の婿入り、公園清掃）への生徒の参加呼びかけと協力体制づくり
- 地域人材の活用による総合的な学習の時間（農業体験、職業体験、福祉）の充実
- 学校運営協議会（臼井小と合同）を中核とした小中連携事業の推進
- ホームページや学校だより、オープンスクール等による情報発信

学びの環境整備

- 誰もが自分らしさを発揮できる、支持的風土を定着させる（ヒト）
 - ・ 教員による丁寧な言葉遣いの率先垂範と、言葉遣い指導を基本とした支援的リーダーシップの育成
- みんなが気持ちよく過ごせる、教育環境を整備する（モノ）
 - ・ 清掃指導の徹底と ICT をはじめとした教材・教具、教育支援ツールの効果的な活用
- 生徒が学校に来たくなる、魅力ある教育活動を展開する（コト）
 - ・ 学校行事や生徒会活動の工夫により、望ましい人間関係づくりと豊かな体験の実現